

<b>Course number</b>		U-LAS06 10001 LJ41					
<b>Course title (and course title in English)</b>		日本国憲法 The Japanese Constitutional Law		<b>Instructor's name, job title, and department of affiliation</b>		Part-time Lecturer,KITAMURA YUKIYA	
<b>Group</b>		Humanities and Social Sciences		<b>Field(Classification)</b>		Jurisprudence, Politics and Economics(Foundations)	
<b>Language of instruction</b>		Japanese		<b>Old group</b>		Group A	
				<b>Number of credits</b>		2	
<b>Number of weekly time blocks</b>		1		<b>Class style</b>		Lecture (Face-to-face course)	
				<b>Year/semesters</b>		2025・First semester	
<b>Days and periods</b>		Wed.3		<b>Target year</b>		All students	
				<b>Eligible students</b>		For all majors	
<b>[Overview and purpose of the course]</b>							
日本国憲法の基礎知識を概説する。その際、日本国憲法が（その文面上は制定後全く変更されていないにもかかわらず）どのような変容と発展を遂げてきたのか、すなわち、「憲法」という法的な現象の中でも特にその条文には書かれていない部分を、憲法学説の通説的な見解と最高裁判所の判例に即して、できるだけ客観的に描写することを目指す。							
<b>[Course objectives]</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「憲法」という法形式の基本的な性質を理解する。</li> <li>・日本国の統治機構の法的な仕組みを理解する。</li> <li>・裁判所を通じた人権保障の仕組み（とその限界）を理解する。</li> </ul>							
<b>[Course schedule and contents)]</b>							
以下の内容を扱う。ただし回数は目安であり、受講者の理解度等の事情に応じて、進度を変更する可能性がある。							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入（憲法の基礎知識、日本国憲法の成り立ちと基本原理）【第1～3回】</li> <li>・統治機構の仕組み（国会、内閣、裁判所）【第4～6回】</li> <li>・人権保障の仕組み1（総論）【第7・8回】</li> <li>・人権保障の仕組み2（精神的自由）【第9～11回】</li> <li>・人権保障の仕組み3（経済的自由、社会権など）【第12～14回】</li> <li>・期末試験</li> <li>・フィードバック【第15回】</li> </ul>							
<b>[Course requirements]</b>							
None							
<b>[Evaluation methods and policy]</b>							
基本的には期末試験（筆記）の成績（100点満点）によるが、受講状況に応じて、理解度確認のための小レポートを不定期に実施する可能性もある（その成績は期末試験の点数に加点する）。また、周囲の迷惑になる行動をとる学生に対しては退室を命じるとともに、期末試験の点数を減点する。							
-----							
Continue to 日本国憲法(2)							

## 日本国憲法(2)

### [Textbooks]

毛利透 『グラフィック憲法入門〔補訂版〕』（新世社、2016年）

### [References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

### [Study outside of class (preparation and review)]

基本的に教科書の章立てに従って授業を進めるので、毎週、授業の前か後に、教科書の該当章を読んでおくこと。

また、授業時間は限られているので、授業中に一から十まで説明することはできない。問いを提示するだけにとどめざるをえない事項も多々出てくるはずであるから、そういった問いについては、もし関心があれば授業時間外に各自で調べ、考えてもらいたい。そのほか、参考文献も多めに紹介するように努めるので、夏休みなど時間のあるときに乱読してみてほしい。

### [Other information (office hours, etc.)]

### [Essential courses]